

上恩方町におけるツキノワグマ出没について（第2報）

5月18日付けでニュースリリースした本件につきまして、東京都からの有害鳥獣捕獲許可に基づき、同日17時頃、出没場所周辺の民有地にクマ捕獲用の箱わなを1基設置しました。

1 経緯

5月17日 近隣住民が知人に依頼し、イノシシ及びシカ捕獲用の罟並びにセンサーカメラの点検を実施したところ、センサーカメラにツキノワグマと思われる動物が撮影されていることが判明した（午後7時頃）。その後、市へ連絡があり、市においてツキノワグマであることを確認した（午後8時25分）。同日、警察により周辺住民に対して注意喚起が実施された。

5月18日 市が獣害対策を委託している専門業者による現地調査を実施し、新たな痕跡がないことを確認した。

同日、17時頃、出没場所周辺の民有地にクマ捕獲用の箱わなを1基設置。

2 対応

現時点において新たな目撃情報は寄せられておりません。また、人との接触や人的被害のおそれに関する報告も確認されておりません。市では、警察等の関係機関と連携し、周辺地域への注意喚起を行っていくとともに、専門業者と現地での状況調査を実施しております。その結果、現時点では新たなクマの足跡やフンなどの痕跡は確認されておりません。東京都から有害鳥獣捕獲許可を受け、速やかに対象地付近にクマ捕獲用の箱わなを設置しました。

3 クマ捕獲用の箱わなの画像提供について

クマ捕獲用箱わなの画像をご希望の場合は、広報プロモーション課までお問合せください。



設置したクマ捕獲用箱わな

4 注意喚起(親子のクマに関する注意喚起)

親子のクマは、子グマを守るため攻撃的になる傾向があることから、特に注意が必要です。以下の注意事項を心がけてください。

- ・子グマを見かけた場合は、母グマが近くにいる可能性が高いため、近づいたり写真撮影をしたりせず、速やかにその場を離れること。
- ・山林やその周辺では単独での行動を避け、鈴やラジオ等を用いて音を出し、自身の存在を知らせること。
- ・早朝や夕方など活動が活発な時間帯の外出は、可能な範囲で控えること。
- ・万が一クマを目撃した場合は刺激せず、背を向けて走ることなく、静かに距離を取ること。

<問い合わせ> 産業振興部獣害対策課長 氣賀澤 電話042-620-7375
市長公室広報プロモーション課長 川上 電話042-620-7228